

<トリトンアーツ共催公演>

東混 東京混声合唱団
The Philharmonic Chorus of Tokyo

コン・コン・コンサート 2025



第一部

2025年度全日本合唱コンクール課題曲

- 混声 G3 混声合唱組曲『光る砂漠』より「秋の午後」
作詩:矢澤 幸 作曲:萩原英彦
- 混声 G4 無伴奏混声合唱のための『不思議』より「不思議」
作詩:金子みすゞ 作曲:石若雅弥
- 男声 M4 無伴奏男声合唱のための四章『しづかなる星へ』より「いきよう」
作詩:きむらえいり 作曲:相澤直人
- 女声 F4 《2024年度合唱組曲作品公募入選作(第35回朝日作曲賞)》
『世界恋愛詩集』より「かつて私は信じていた」
作詩:菅原 敬(原文:Heinrich Heine) 作曲:平木 悟 **ゲスト:平木 悟**

2025年度NHK全国学校音楽コンクール課題曲

【小学校の部】【中学校の部】【高等学校の部】

第二部

- さくらもこの詩による無伴奏混声合唱曲集
『ぜんぶ ここに』より「ぜんぶ」【ピアノ伴奏版】
作詩:さくらもこ 作曲:相澤直人
 - ひとめぐり - 混声合唱とピアノのための -
作詩:寛 和歌子 作曲:三宅悠太
 - 夕暮 - 混声合唱とピアノのための -
作詩:谷川俊太郎 作曲:土田豊貴
 - 混声合唱曲集『うたよ!』より「おながく」
作詩:まど・みちお 作曲:木下敦子
 - 混声合唱とピアノのための『その木々は緑』より「その木々は緑」
作詩:寛 和歌子 作曲:横山潤子
 - 『唱歌の四季』より「夕焼小焼」 <1983年東混初演作品>
作詞:中村雨紅 作曲:早川 信 編曲:三善 晃
- お客様との合同演奏!!** **ゲスト:信長貴富**
混声合唱とピアノのための『くちびるに歌を』より「くちびるに歌を」
作詩:ツェーザー・フライシュレン/信長貴富(訳) 作曲:信長貴富
4月上旬募集開始、詳細はHPにて発表します。

2025.5.11 14:00開演 13:15開場 第一生命ホール

[全席指定] 一般 ¥4,000 [一般当日 ¥4,500] 学生 ¥1,500

※未就学児入場不可 ※当日、学生証を確認させていただく場合がございます。

東京混声合唱団事務局

03-6380-3350
(平日10:00-18:00)

tokon-ticket@tokyo-concerts.co.jp

トリトンアーツ・チケットデスク <https://www.triton-arts.net>

03-3532-5702
(平日11:00-17:00)

オンライン購入



カンフェティ

オンライン購入



団体割引のご案内

10名以上まとめてお申し込みいただくと
下記の料金でご購入いただけます

一般 ¥4,000 ▶ **¥3,000**

学生 ¥1,500 ▶ **¥1,000**

お申込み先 東京混声合唱団事務局

03-6380-3350



指揮 相澤直人 AIZAWA Naoto

指揮者、作曲家。全日本合唱連盟及び東京都合唱連盟理事。一般社団法人JCDA日本合唱指揮者協会副理事長。東京藝術大学及び洗足学園音楽大学講師。あい混声合唱団、女声合唱団 ゆめの缶詰など多くの合唱団で音楽監督、常任指揮者を務めている。また、東京混声合唱団、神戸市混声合唱団など客演指揮者の招聘も数多く、特に邦人作品における「ことば」と「音楽」を読み取る演奏に評価を得ている。作曲家として200曲以上の合唱作品を作曲。代表曲の「ぜんぶ」をはじめ多くの作品が出版されている。近年では、東京国際合唱コンクール課題曲などの作曲も務めた。また、NHK 全国学校音楽コンクール、全日本合唱コンクール、日本国際合唱曲作曲コンクールなどの審査員も多く務めている。高校音楽「Tutti」及び中学音楽「音楽のおくりもの」(教育出版)著者。東京藝術大学作曲科及び指揮科の両科出身。アイザワノーツ合同会社代表。



ピアノ 鈴木慎崇 SUZUKI Yoshitaka

札幌市出身。東京藝術大学音楽学部卒業。全日本学生音楽コンクール、日本音楽コンクールにて、それぞれ第1位。ソリストとしてさまざま

なオーケストラと共演。室内楽の分野においてリサイタル、FM、CD、配信などで数多くの演奏家と共演。国内外の音楽祭、コンクールなどで公式伴奏者をつとめ、高い評価と信頼を得ている。オーケストラの演奏会にて鍵盤楽器奏者として度々出演。読響、N響の定期演奏会にてストラヴィンスキー作曲「ペトルーシュカ」のピアノを担当し、好評を博す。アンサンブルピアニストとしての活動は多岐に渡り、東京混声合唱団とも数多く共演している。武蔵野音楽大学、東京藝術大学非常勤講師を務めたのち、現在洗足学園音楽大学非常勤講師として、後進の指導にあたっている。



作曲家/ゲスト 信長貴富 NOBUNAGA Takatomi

1994年上智大学文学部教育学科卒業。1994・95・99年朝日作曲賞(合唱曲)、1998年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位、

2000年現音作曲新人賞入選(室内楽曲)、2001年日本音楽コンクール作曲部門(室内楽曲)第2位などを受賞。多数の合唱曲のほかに、歌曲、器楽作品など多岐にわたる。「信長貴富歌曲集」「子どものためのピアノ曲集 スタートダッシュ」ほか出版多数。主な作品に「子どもたちの遺言 ~童声合唱と管弦楽のためのオラトリオ~」、「エレジアコ・エレキテル」(室内楽曲)、「Fragments ~特攻隊戦死者の手記による~」(歌曲・合唱曲)、「奏楽 ~混声合唱と吹奏楽のための~」、「マリimba協奏曲 混線するドルフィン・ソナー」などがある。2019年に東京混声合唱団レジデント・アーティストに就任。2020年には東京混声合唱団第252回定期演奏会で「混声合唱とピアノのための『鉄道組曲』」を発表し大きな話題となった。



作曲家/ゲスト 平木 悟 HIRAKI Satoru

1980年北海道札幌市生まれ。北海道教育大学旭川校(芸術文化・音楽)卒業。作曲は独学で、特に声に関心を持って取り組んでいる。第

24回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第三位、同第29回にて中田喜直賞。第10回牧野由多可賞作曲コンクール佳作(歌曲)。第10回JFC作曲賞コンクール"声のいま"入選。波の会主催第22回日本歌曲コンクール作曲部門最優秀賞および全音楽譜出版社賞。第35回朝日作曲賞(合唱)。うたの雑誌ハンナ第50号に、第3回ハンナ作曲賞合唱部門優秀賞受賞作を掲載。現在、楽譜出版社「ミュージックエイト」社員として、子どものための音楽に取り組んでいる。



東混 東京混声合唱団 The Philharmonic Chorus of Tokyo

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。音楽監督山田和樹。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演がある。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた250曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品まで幅広く、各地の合唱団との合同演奏、指導者派遣等も精力的に行っている。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。2024年10月にモノコ・フランス・ルクセンブルクを回るヨーロッパツアーを敢行。山田和樹指揮モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団とは、同団初演作品であるサン・サーンス歌劇『祖先』を再演。現地メディアからも高く評価され、大きな成果をおさめた。

CURTAIN CALL にて
LIVE 配信
1,500円



いつでもどこでも！
アーカイブ視聴期間
2025.5.13~6.15

Access

第一生命ホール

東京都中央区晴海1丁目8番地9号
(晴海トリトンスクエア内)
TEL 03-3532-3535

